

議会だより

令和5年
第4回定例会

Matsushige Assembly News



松茂町議会と
中学生との会議

主な内容

- 町政に対する一般質問 2
- 常任委員会委員長レポート 7
- 予算決算特別委員会報告 9
- 全員協議会報告 11
- 令和5年度全国市議会議長会基地協議会
第107回理事会 11
- 令和5年度町村議会議長会全国大会
及び議長研修会 12
- 松茂町議会と松茂中学生との会議 12
- 編集後記 12



町政に対する一般質問

本年4回目の定例会が12月7日から12月20日にかけて開催されました。2日目に当たる11日には一般質問が行われました。

「全国学力・学習状況調査」の 本町小学6年と中学3年の現状について

問

松茂町の児童生徒の学力の定着状況、学習状況、生活習慣等の分析結果の中での現状又は結果の中で見えた課題への取組について、どのように授業の改善に生かしているのかをお伺いします。

答

各校とも基礎学力の定着は見られ、これまでの学習の一定の成果が覗えました。そして、見えてきた課題は学校

ごとに抽出し、具体的な改善策を講じております。

全体的な対策としては、学習指導要領にも挙げられている授業形態の在り方として、一斉指導に加え、個別最適な学びと協働的な学びを組み合わせることにしています。そして、主体的・対話的で深い学びにつながる授業改善を行い、併せて、個々の学びに応じてICTを活用するなど、個別最適な学びの充実も図ります。

有機農業の推進と

有機（オーガニック）学校給食の実現に向けて

問

I. 有機農法について

- (1) 本町の有機農業はどのような現状ですか。
- (2) 有機農業者の拡大と有機農業を希望する新規就農者の育成はどのように考えますか。
- (3) 農業者だけの取組では進まないと考え

えます。関係者を巻き込み有機農業を普及していくお考えはありませんか。

II. 有機（オーガニック）学校給食について

- (1) 本町の学校給食の有機食材の使用と内容はどのようになっていますか。
- (2) 子どもたちの健全な成長のために、



学習状況

また、平均正答率との相関性が高い「課題解決能力」や「自己有用感」は、STEAM教育によっても育まれる力であり、「人間力」を育むためにも、今後も継続した取組を行って参ります。

ここが知りたい！

議会会議録は松茂町立図書館及び議会ホームページにて3月から閲覧可能となります。

詳細についてはホームページに掲載している会議録をご参照下さい。



板東 絹代 議員

答

農業、化学肥料を使わずに生産された、米、有機農作物を学校給食に取り入れるお考えをお伺いします。地域で生産された安心、安全な米、野菜などの一品からでも学校給食に取り入れませんか。

I(1)松茂町で、有機農業を実施している農家はありますか。

I(2)環境に配慮した農産物の生産にあたっては、「労力がかかる」「技術的に安定するまでの間は収量が減少したり、品質が低下する」「資材コストがかかる」など、収穫・収入の安定はなかなか見込めないため、松茂町の農業では考えていません。

I(3)松茂町の特産品は、甘藷、蓮根、梨、大根であるため、生産農家にとって栽培技術や栽培管理にデメリットが大きいと考えられます。

そのため、関係者を巻き込み、有機農業を普及していくことはできないと考えております。

II(1)有機食材につきましては、松茂町では使用しておりません。

II(2)一般に流通している食材より価格が高くなる上に、形がそろわず調理機器に通らないことも考えられるため、松茂町では有機食材の調達は難しいと考えております。

引き続き、子供達の成長や健康を考えながら、安心・安全かつ価格面はもちろん安定した供給量が確保できるように、食材の調達に努めて参りたいと思っております。

再問

安心・安全に生産していただきたく農業の適正使用について、どのようにしているのかお伺いします。

答

農業の適正使用については、作物によって種類や基準値、時期などが異なるため、農協が、部会での研修や年間の防除計画を作成し使用量の適切な指導や周知を行っております。

また、出荷前の作物について、徳島県立農林水産総合技術支援センターに依頼して、残留農薬の検査を実施し、安全な農産物の提供に努めております。



有機野菜

国民健康保険法第44条による

一部負担金減免等について

問

国民健康保険法第44条とは、加入者に特別な理由があつて医療機関に一部負担金を支払うことが困難な場合は、医療費や薬代を「減額・免除・徴収を猶予」するもので、市区町村が独自に基準を定めて実施しています。

そこで伺いをいたします。

松茂町は、国民健康保険法第44条の制度に基づいた規定を設け、運用するお考えはありますか。また別途松茂町独自の救済処置や制度の安定化を実施されているのか、お考えをお聞かせ下さい。



金森 恵美子 議員

答

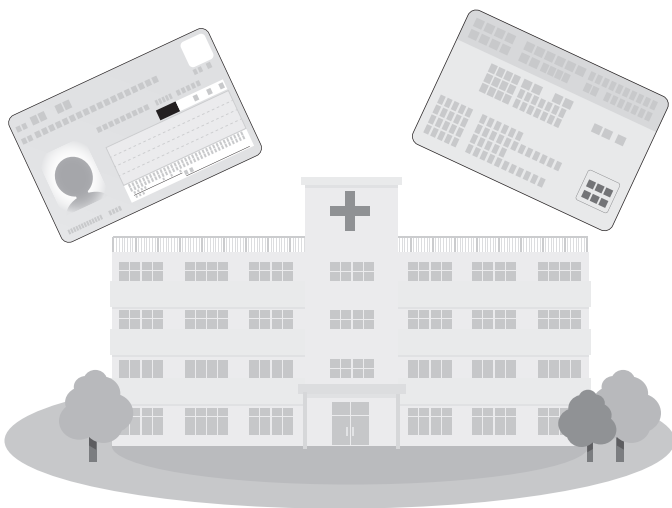
国民健康保険法第44条は、特別の理由がある被保険者で、医療機関等に一部負担金を支払うことが困難であると認められる者に対し、一部負担金の減額、免除、徴収の猶予をすることができるとなっております。

現在、松茂町では、加入者等の皆様の心身の状態、家庭のご事情などで、医療費の一部負担金の支払に困難が生じているといったご相談の際には、「限度額適用認定証」の利用も含めた高額療養費制度の説明や、他の福祉制度の利用など、それぞれの状況に応じた支援にお繋ぎしております。

一部負担金の減額、免除、徴収猶予に係る具体的な要領につきましては、現在、その策定準備を進めているところでございます。

減免等を行った場合の財源の確保、具体的には国民健康保険に加入されて

いる皆様の保険税負担への影響など、国民健康保険の財政状況や、負担の公平性等を考慮しながら、その詳細について検討を行って参ります。



農福連携について

問

農福連携とは、障がいのある方が農業に取り組んだり、農家の方と連携して農作業に取り組む活動のこととされています。わが町と近隣市町が農福連携の情報交換をしながら事業を進めると農家の方、障がいのある方それぞれに有益となるのではないのでしょうか。個人情報がかかわる話ですが、本町としての農福連携の実施とマッチングサービスについてどのようにお考えかお伺いします。

答

徳島県は、「とくしま障がい者就労支援協議会」に委託し、令和2年度から「農福マッチングイベント」を広域的に開催しています。

農業者と就労支援事業所が集まり、対面方式で話し合える場を提供するほか、県の担当者による農福連携についての概要説明や、障がい者就労支援協議会による障がい者の特性理解についてのセミナーも実施され、農業者と就労支援事業所の双方において、大変有効なイベントとなっております。

町としては、今後、農業者から問い合わせがあれば、「とくしま障がい者就労支援協議会」を案内するほか、県が広域的に実施しているマッチングイベントなどについて、関係機関に周知を図り、参加をうながしたいと考えております。



村田 茂 議員



大根



さつまいも

今後の給食センターの運営について

問

今後、給食センターの運営は今までどおり直営方式で運営するのか、民間委託又は民営化し運営するのかお伺いいたします。調べてみますと、近隣市町村は全て民営化しているようです。町のお考えをお伺いいたします。

答

松茂町においては、現状、調理スタッフの確保・配置状況と、児童・生徒数の推移を鑑みながら、将来を見通した運営について検討している状況です。

今後は、民間委託を前提に委託する「業務」や「実施時期」、「委託事業者の選定方法」、「保護者等への周知」、「長期休暇中の放課後児童クラブ等への昼食の提供方法」も含め、様々な課題について、議員各位にもご助言をいただきながら1年余をかけて検討・準備し、令和7年度中には目途をつきたいと考えております。



尾野 浩士 議員



給食センター



委員会付託案件以外で審査し、可決した内容

選挙第7号	松茂町選挙管理委員及び補充員の選挙について
議案第53号	モーターボート競走の施行について
議案第54号	松茂町体育施設に係る指定管理者の指定について

総務常任委員会付託議案

議案第55号	松茂町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例
議案第56号	松茂町国民健康保険税条例の一部を改正する条例
議案第58号	令和5年度松茂町一般会計補正予算(第6号)所管分

産業建設常任委員会付託議案

議案第58号	令和5年度松茂町一般会計補正予算(第6号)所管分
議案第62号	令和5年度松茂町下水道特別会計補正予算(第3号)

教育民生常任委員会付託議案

議案第57号	松茂町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
議案第58号	令和5年度松茂町一般会計補正予算(第6号)所管分
議案第59号	令和5年度松茂町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
議案第60号	令和5年度松茂町介護保険特別会計補正予算(第3号)
議案第61号	令和5年度松茂町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

第4回定例会の議決の結果、選挙第7号、議案第53号〜第62号の10件については、原案どおり可決しております。

委員長レポート

常任委員会

総務常任委員会

総務常任委員長

立井 武雄

松茂町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例

法律の改正で新たに追加された公金受取口座情報を町の独自事務で利用するため、必要となる条例等の改正を行うほか、国の法改正等に伴う所要の改正を行うものであります。

松茂町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

子育て世帯の経済的負担軽減、次世代育成支援の観点から、「全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための、健康保険法等の一部を改正する法律」等が公布され、国民健康保険制度において、出産する被保険者にかかる産前産後期間相当分の保険税を免除する制度が創設されました。これに伴い、

松茂町国民健康保険税条例において所要の改正を行うものであります。

令和5年度松茂町一般会計補正予算(第6号)所管分

既定の歳入歳出予算の総額に、それぞれ1億5,946万1千円を追加し、補正後の予算の総額を7億4,346万8千円とするものです。

歳入の主なものとしましては、ふるさと納税による寄付金400万円、板野東部消防組合分担金繰越金返納金1,136万6千円を増額補正し、臨時財政対策債1,300万円等を減額補正するものです。

歳出の主なものとしましては、ふるさと納税返礼品購入等に要する経費200万円等を増額補正し、友好都市交流事業の中学生派遣補助金167万5千円、町議会議員選挙費1,039万3千円等を減額補正するものです。

主な質疑事項

Q ふるさと納税の件数と金額はいくらぐらいですか。

A 件数は11月末現在で894件です。金額は4,100万2千円です。

産業建設

常任委員会

産業建設常任委員長

尾野 浩士

令和5年度松茂町一般会計 補正予算(第6号) 所管分

歳入の主なものとしましては、国及び県の農業費補助金、初期投資促進事業補助金62万7千円の減額補正は、新規就農者が農機具の購入に対して国2分の1、県4分の1の補助を受けるものです。県単土地改良事業補助金218万9千円の増額補正は、農業用排水路の補修などに対して、県30%の補助を受けるものです。

歳入の主なものとしましては、松茂町肥料価格高騰対策事業補助金で、370万円の増額補正は、物価高騰の影響を受けた町の特産物に対する支援を行うため、国及び県が化学肥料の低減に向けて取り組む農業者に対して肥料価格の高騰分の8.5割を補助した残りの1.5割分の補助を行うものです。

主な質疑事項

Q 新規就農者は何名いましたか。また、どのような品目ですか。

A 昨年度から新規就農者が2名いまして、1人目が豊岡で甘藷、2人目が、中喜来で梨を作っております。

令和5年度松茂町下水道 特別会計補正予算(第3号)

下水道事業収益の他会計補助金510万円の減額補正は、一般会計補助金を減額するものです。収益的支出の営業費用510万円の減額補正は、営業費用の委託料の執行見込によるものです。

資本的支出の建設改良費53万8千円の減額補正は、管渠整備事業費の委託料の執行見込により104万1千円を減額補正し、流域下水道建設負担金の確定により50万3千円を増額補正するものです。



教育民生

常任委員会

教育民生常任委員長

米田 利彦

松茂町特定教育・保育施設 及び特定地域型保育事業の 運営に関する基準を定める 条例の一部を改正する条例

保育所や認定こども園等の運営基準を定めるもので、松茂町の基準は、基本的には国の基準に準拠したものととなっております。このたび、国が定める基準が改正されましたことに伴い、関連する箇所について、所要の改正を行うものです。

令和5年度松茂町一般会計 補正予算(第6号) 所管分

歳入の主なものといましては、総務費国庫補助金、社会保障・税番号制度システム整備費補助金1,170万4千円の増額補正は、総務省と法務省、それぞれの省庁が管轄する業務の関係ですが、どちらも戸籍等のフリガナ表記等に関連するシステム改修費用に対する補助金で、補助率は100%を見込んでおります。次に、歳入の主なものとい

しましては、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金費1億3,486万3千円の増額補正は、非課税世帯への7万円の給付金事務を執行する経費で、執行に必要な事務費と1,850世帯へ給付するためのものです。

また、教育費では、幼稚園管理費、負担金、補助及び交付金で737万5千円の減額補正は、施設利用などに係る見込みによるものです。

主な質疑事項

Q 民生費、子育て世帯生活支援特別給付金費の国庫返納金が多いのはどうしてですか。

A 当初、低所得世帯の子ども1人当たり5万円の支給で、160人見込んでいましたが、実績確定が148人となりまして、その給付費の返還分と事務費確定による返還分となっております。

令和5年度松茂町国民健康 保険特別会計補正予算 (第3号)

既定の歳入歳出予算の総額に、それぞれ125万円を追加し、補正後の予算の総額を16億5、

255万9千円とするものです。歳入の主なものとしたしましては、繰越金124万9千円の増額補正は、全額、前年度繰越金によるものです。

歳出の主なものとしたしましては、償還金95万円の増額補正は、令和4年度に交付された国・県の補助金の実績確定に伴うものです。

令和5年度松茂町介護保険特別会計補正予算(第3号)

既定の歳入歳出予算の総額に、それぞれ1,765万5千円を追加し、補正後の予算の総額を11億5,301万8千円とするものです。

歳入の主なものとしたしましては、事業費国庫補助金108万6千円の増額補正は、制度改正対応に伴い、現在運用しております、介護保険の電算システムを改修するもので、改修費の2分の1の額を国庫補助で受けるものです。

歳出の主なものとしたしましては、一般管理費、介護認定審査会費の委託料併せて504万5千円の増額補正は、介護保険制度が国において3年ごとに基本指針や基準省令が改正されることや令和6年4月からの介護報酬の改定に伴い、例規整備業務、システム改修を行うものです。

令和5年度松茂町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

既定の歳入歳出予算の総額から、それぞれ283万3千円を減額し、補正後の予算の総額を2億3,498万3千円とするものです。

歳入の主なものとしたしましては、特別徴収保険料688万1千円の減額、普通徴収保険料284万2千円の増額は、実績見込みによる補正を行うものです。

歳出の主なものとしたしましては、後期高齢者医療広域連合納付金283万3千円の減額補正は、保険料負担金403万9千円を減額補正し、基盤安定負担金120万6千円を増額補正するものです。

予算決算

特別委員会

予算決算特別委員長 佐藤 道昭

令和5年度事務事業評価を

実施

令和5年度予算で、各常任委員会の主要事業(15事業)について、評価を行いました。評価結果として、現状のまま継続する

(7事業)、一部修正し継続する(6事業)、廃止(1事業)、その他(1事業)となりました。評価意見は、以下のとおりです。
総務部門

①タブレット化推進事業	委員会評価
現状としては、導入については、予定どおり進んでいる。今後、タブレット端末の使用を理解し、業務効率を高められるよう努めて下さい。	【その他(完了)】

②交流拠点施設 Matsushigate (マツシゲート) 活用事業 (更なる交流人口増のイベント展開)	委員会評価
事業報告を受けて、本当に頑張っていると思います。この調子でさらなる交流人口の獲得に努めて下さい。今後は、今まで以上に様々な形でのPRを推進して下さい。	【一部修正し継続する】



③コミュニティバス事業 (ダイヤ改正等町民の利便性向上)	委員会評価
微増ではあるが年間の利用者数が増加傾向にあると報告を受けたが、まだまだ空席状態に近いバスが多く見られる。様々なニーズ調査のもと、適切なダイヤ改正も行い、地域住民の暮らしを支える公共交通として活性化に努めて下さい。	【一部修正し継続する】



④防災・減災対策事業 ・自主防災組織の充実・防災フェスティバル (防災訓練を含め、全町民に対する自助意識高揚)	委員会評価
自助、共助、公助と様々な視点での防災活動が出来ていると思います。過去には、中学生と連携した訓練もしましたが、現在は出来ていないように思われます。今後、松茂町の未来を担う、小中学生を巻き込んだ防災教育・活動を展開していただきたい。また、防災意識を高めるために災害時の映像を見せるなどにより、危機感をもった活動に繋がると思います。	【一部修正し継続する】

友好都市交流事業



<p>②防災・減災対策事業 ・上水道耐震化事業 (緊急時の給水対策を含む)</p>
<p>委員会評価</p>
<p>町民が安心して美味しい水をいただけるように、今後も更新計画に沿った形で導水管・配水管更新工事に努めて下さい。</p>
<p>【現状のまま継続する】</p>

<p>①ストックマネジメント事業 (都市下水路のポンプ場)</p>
<p>委員会評価</p>
<p>ポンプ場については、点検・調査を行い、現状を把握して、計画的に修繕すること。また、出来るだけ速やかに、耐震化対策に努めて下さい。</p>
<p>【現状のまま継続する】</p>

産業建設部門

<p>⑤友好都市交流事業</p>
<p>委員会評価</p>
<p>釧路市との友好都市協定も締結し、異文化交流等が出来る環境が整ってきたので、今後は、予定人数の定員割れが無いように、色々なニーズ調査等を行い、魅力ある交流事業に努めて下さい。</p>
<p>【一部修正し継続する】</p>

<p>④ごみ処理施設維持修繕事業</p>
<p>委員会評価</p>
<p>環境センターの新設工事を行うまでに、まだまだ修繕を繰り返すことになると思います。適切な修繕計画の作成を求めます。</p>
<p>【現状のまま継続する】</p>

<p>③防災・減災対策事業 (空き家、避難路沿い建築物等の対策)</p>
<p>委員会評価</p>
<p>老朽住宅等除却支援事業及び空き家相談会の件数が少なすぎる。再度、補助金の周知、広報をより、多く充実させること。また、空き家の近隣の意見を聞くなど、新たな対応も考えていただきたい。空き家所有者に対しては、今後も接触を図れるよう努めること。</p>
<p>【一部修正し継続する】</p>



取水場管理棟改築工事

<p>②-2 子育て支援事業 子育て支援アプリの活用</p>
<p>委員会評価</p>
<p>「母子モ」の利用者が増加していることは、大変素晴らしいと思います。これからも利用者の増加に努めて下さい。また、妊娠中から出産子育てまでの切れ目のないサポート体制の構築にも励んで下さい。</p>
<p>【現状のまま継続する】</p>

<p>②-1 子育て支援事業 保育士等人材確保推進事業</p>
<p>委員会評価</p>
<p>保育士の確保が出来たことは評価できます。今後も、未来ある子供達のために、子供を持つ方が安心して働くことができる環境を整えるよう努めて下さい。</p>
<p>【現状のまま継続する】</p>

<p>①健康増進施策 (健康ポイント事業・意識高揚施策等)</p>
<p>委員会評価</p>
<p>町民が健康づくりの意識を高めることは非常に重要であると思います。それぞれ多岐に渡ったイベントの実施については素晴らしいと思います。今後、中間層の方々が参加しやすいイベントも考えていただきたい。引き続き、イベントの周知・徹底に努めること。</p>
<p>【現状のまま継続する】</p>

教育民生部門



学校運営協議会
(コミュニティスクール)

<p>④コミュニティスクール</p>
<p>委員会評価</p>
<p>学校と地域や保護者が協働し子どもたちの豊かな成長を支える学校づくりが大切である。今後、松茂町のことを、もっと知ってもらえるような人材とふれあえる機会も作って下さい。</p>
<p>【一部修正し継続する】</p>

<p>③ STEAM 教育事業 (教科横断的な教育実践)</p>
<p>委員会評価</p>
<p>松茂町の STEAM 教育が全国放送で取り上げられるなど、本町が STEAM 教育の先進地になってきていることが分かりました。教育現場での新たな取組は本当に大変だと思いますが、これからも、本町の子供達の未来を生き抜いていける「人間力」を育める環境整備に取り組んで下さい。</p>
<p>【現状のまま継続する】</p>

全員協議会

報告

物価高騰対応重点支援 地方創生臨時交付金 (重点支援地方交付金) による低所得世帯支援 給付金事業について

物価高騰の影響を受けた生活者を引き続き支援するため、松茂町においても1世帯あたり3万円の給付金を今年の夏から支給しておりますが、令和5年11月2日に閣議決定された「デフレ完全脱却のための総合経済対策」において、この低所得世帯支援の事業を追加的に拡大する旨が盛り込まれました。

⑤町民グラウンド整備事業

委員会評価

現状の報告を受け、現地視察を行い、順調に進んでいると思います。補助金の関係で、1年間で完成させないといけないので、かなり、タイトな工程となっているみたいですが、竣工まで安全に努めて下さい。

【廃止】

今回本町が実施いたします給付金の給付対象及び要件は、一つ目が国の定める基準日である令和5年12月1日において、町の住民基本台帳に記録されていること、二つ目が世帯全員の令和5年度分の住民税均等割が非課税であることです。

なお、世帯員全員が非課税者であっても、税法上親族の被扶養者となっている者のみで構成される場合は、今回の給付金の対象要件を満たさないものとなります。

給付額は、1世帯につき7万円を支給いたします。

対象となる世帯は1、850世帯を、また事業費は、事務費と合わせて、1億3千486万3千円を見込んでおりますと説明を受けました。

松茂町体育施設に係る 指定管理者の指定について

松茂町体育施設5ヶ所に係る指定管理者の現在の指定期間が、今年度末に満了するため、松茂町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例第2条の規定に基づき、公募により指定管理者の募集を行います。7月18日から8月17日まで申請の受付を行い、2つの事業

者から申請書の提出がありました。

審査の結果、岡田企画株式会社を指定管理者と決定いたしました。

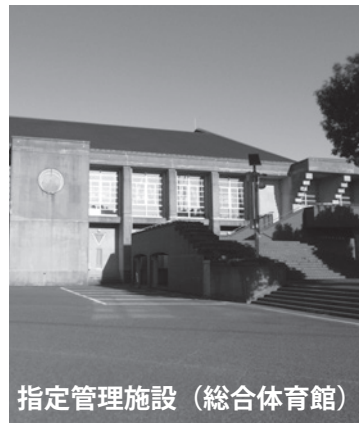
指定管理の期間は、令和6年4月1日から令和11年3月31日までの5年間ですと説明を受けました。

令和5年度全国市議会議長会基地協議会 第107回理事会

令和5年11月6日（月）、東京都（都市センターホテル3階「コスモスホール」）において、「令和5年度全国市議会議長会基地協議会第107回理事会」が開催され、本町から、川田修議長が出席しました。全国市議会議長会基地協議会に加盟している自衛隊の基地等がある市町村が集まり、基地周辺対策経費、基地交付金及び調整交付金について議論を重ねました。この度は、基地交付金・調整交付金、令和6年度概算要求等について、地元国会議員に対して、要望活動をする事になりました。

理事会終了後、山口俊一衆議院議員、中西祐介参議院議員と面談し、基地交付金・調整交付金、令和6年度概算要求等に理解を示していただきたく、要望書を提出してまいりました。

今後も松茂町発展のために様々な要望活動を行ってまいります。



松茂町議会と松茂中学生との会議

11月22日（水）松茂町役場議場で、松茂町議会議員と松茂中学生3年生8名とで、「松茂町議会と中学生との会議」を開催いたしました。

町議会の仕組みや役割、議会が自分たちの生活にどのように関わっているのか、将来の住民自治を担う生徒に町議会に対する親近感と興味を持ってもらうことを目的として、松茂町の将来、松茂町が良くなることをテーマに発表してもらいました。今回は、STEAM（スティーム）教育の一環として生徒たちが松茂町の課題の抽出・解決策の検討、町議会への提案を考え、

プレゼンテーション方式で発表し、議員からは、講評を行い、松茂町発展のために意見を交わしました。



3年A組 交通委員会

やました あつ き
山下 敦己
にしむら る う
西村 琉生

3年B組 教育委員会

にしはら りゅうせい
西原 琉星
くすぐち
楠口 リンダ

3年C組 防災委員会

すずき りくと
鈴木 陸斗
むらやま ゆい
村山 結衣

3年D組 健康委員会

ありい あつ と
有井 温人
うえの たく や
上野 拓也

令和5年度町村議会議長会全国大会及び議長研修会

令和5年11月29日（水）、東京都（NHKホール）において、「令和5年度町村議会議長会全国大会及び議長研修会」が開催され、本町から、川田修議長が出席しました。

翌日の11月30日（木）都市センターホテル7階会議室にて、徳島県町村議会議長会議長研修会に参加いたしました。講師として徳島県出身の早稲田大学マニフェスト研究所事務局長中村健様を迎え、演題「住民に期待される議会になろう」についてご講演いただきました。各地で様々な手法で取り組んでいる政

策などをお聞かせいただきました。この度の研修会等を活かして議員の資質向上に努めていきたいと思っております。



編集後記

今回は、第4回定例会の内容を中心に掲載しました。

広報常任委員会では、松茂町議会だよりを通じ、町民の皆様には議会活動をよりわかりやすくするため、誌面作りに励んでおります。

議会だよりに関する皆様のご意見やご感想をお寄せください。
(利)

広報常任委員会

委員	委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
金森恵美子	川端順	尾野浩士	鎌田寛司	米田利彦	立井武雄	佐藤禎宏	村田茂